

(限 内 部)

0468

海軍公報(部内限)號外

○ 雜 款

○ 懲 罰

懲罰言渡書

海軍公報(部内限)號外

昭和十四年四月十二日(水)
海軍大臣官房

0469

海軍公報
(部内限)
號外

0470

海軍公報 (部内限) 號外

三

0471

海軍公報 (部内限) 號外

四

0472

海軍公報
(部内限) 號外

五

0473

海軍公報
(部内限)
號外

六

0474

海軍公報（部内限）號外

七

0475

海軍公報（部内限）號外

八

海軍公報

(部内限) 第三千八百八十二號

海軍大臣官房

昭和十四年四月十三日(木)

○令 達

官房機密第二二五八號

内令提
要機昭和十三年九月十四日官房機密第四九九三號飛行機
(飛行艇)ノ空中輸送實施ニ關スル規程中左ノ通改正ス
昭和十四年四月十三日

海軍大臣

第六號中「所要旅費ハ特ニ指示スルモノノ外軍事費、
雜給及雜費、内國旅費、出張旅費配付豫算内支辨ト
ス」ヲ「所要旅費ハ特ニ指示スルモノノ外軍事費、
雜給及雜費、内國旅費、出張旅費支辨トシ請求ヲ俟
テ別途配付ス」ニ改ム

○通 牒

官房第一八二四號ノ三

昭和十四年四月十三日

海軍省副官

關係各廳長殿

報國號飛行機要目發表範圍及寫真撮影
ニ關スル件通牒來四月十六日兵庫縣川邊郡神津村大阪第二飛行場ニ於
テ命名式舉行豫定ノ報國號飛行機ノ要目發表範圍ニ關
シテハ左記ニ依ルコト御了知相成度

記

- 一、報國號飛行機要目發表範圍
- 報國第二五七號(久保田號)
 - 同 第二五九號(佐渡島號)
 - 同 第二六〇號(藤澤號)
 - 同 第二六一號(吉田號)
 - 同 第二六六號(岩井號)
- 機種 艦上戦闘機

座 席 一

全 幅 一一・〇米

全 長 七・五米

全 高 三・〇米

海軍公報(部内限) 第三千八百八十二號 昭和十四年四月十三日

四〇七

二、寫眞撮影

禁止

（特ニ許可セラレタルモノハ此ノ限リニ非ズ）

艦本第六〇八六號

昭和十四年四月十日

海軍省 經理局
海軍 艦政本部

關係各廳御中

兵器直買整理番號ニ關スル件照會

大正十五年艦本第二〇二七號首題ノ件申左記「内線第
號 無線兵器ノ分」ノ次ニ左記ヲ追加ス

記

内光第 號

光學兵器ノ分

○雜款

○特務艦室戸行動豫定

地名 着

發

吳 崎 四月二十七日
長 保 二十九日
佐 世 五月三日
播 磨 五月三日四月二十六日
二十九日
五月一日
四月四日

横須賀

六日
十一日

八日

○郵便物發送先

特務艦室戸宛
四月二十五日迄ニ到達見込ノモノハ
同 三十日迄ニ同
五月 七日迄ニ同
其ノ後ハ
吳 佐世保
横須賀
吳 賀

○試験問題發送

第五十二期普通科看護術練習生採用試験問題四月六日
第三十七期高等科看護術練習生採用試験問題四月六日
左記ノ通發送濟、未着又ハ別ニ必要ノ向ハ御通知相成
度

記

一、聯合試験參加各部ノ分ハ横須賀海軍人事部長及大
湊要港部參謀長宛送付セリ
二、單獨試験施行豫定ノ各部ニハ直送セリ
三、聯合試験參加豫定ノ艦船ニシテ行動豫定變更其ノ
他ノ都合ニ依リ聯合試験參加不能ノ向ニ對スル分
トシテ横須賀海軍人事部長宛若干部送付シ置ケリ
（横須賀海軍病院）

○艦船所在

指▲印▲ハ▲ホ▲
定ヲ要セズ

○四月十三日午前十時調

【横須賀】

春日▲、五十鈴▲、神威▲、鈴谷▲、高雄▲、山城、陸奥、駿島、多摩、利根、八雲、

沖島、木曾

島風▲、灘風▲、口曉▲、謎、狭霧、口夏雲、

峯雲、朝雲▲、山雲▲、汐風、澤風▲

伊六▲

富士▲、洲崎▲、鳴戸

(飛龍)▲(高崎)▲

【長浦】

沼風、帆風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、

呂五七、伊一二三、伊一二四

【石川島】

(掃一二)▲

【浦賀】

北上▲

【大湊】

(霞)▲(不知火)▲(掃一一)▲

【函館】

夕張

葵▲、太刀風、夕風

大泊

【吳】

吳竹▲、口菊▲、口秋風▲、羽風▲

【矢矧】

矢矧、淀、淺間、比叡▲、古鷹▲、神通▲

日向、最上、加古、大井、口白鷹、霧島

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、萩、

口芙蓉▲、刈萱▲、朝顔▲、矢風

呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲、
呂二八▲、伊五一、伊六六▲、伊六七▲、
伊七〇▲、伊六一▲、伊一二二、伊一二三▲

雁

攝津、室戸▲

(伊一六)▲(伊一五)▲

【大阪】

天龍▲

卯月▲

【神戸】

(伏見)▲(黒潮)▲(夏潮)▲

呂五九、口伊六八▲、口伊五七、伊五八、
伊五六▲

【相生】

(初風)▲(伊二三)▲(伊二〇)▲

【玉】

呂六二▲

【因ノ島】

旗風▲、春風▲、阜月▲

【江田内】

平戸▲

【舞鶴】

吾妻▲、愛宕▲、迅鯨▲

【佐世保】

(霞)▲(陽炎)▲(親潮)▲

【那智】

那智▲、常磐、青葉▲、衣笠▲、加賀▲、能登呂、
足柄、龍田、千歳、榛名、磐手、口長門、
伊勢、扶桑、口金剛、口阿武隈、由良、鬼怒、
口川内、口大鯨、口赤城、千代田

梨、竹、榎、桃、柳、檜、萱、菱、菱

草▲梯▲榆▲ 戸水無月、文月、長月、

戸朝潮▲、大潮▲、滿潮▲、荒潮▲、彌生、如月、

夕月、戸三日月、菊月、睦月▲、望月▲、

戸村雨、夕立、春雨、五月雨、戸若葉、子日、

初春、初霜、戸追風、疾風、戸江風、涼風、

山風、海風、峯風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲、

呂六一▲、呂六四、戸呂六六、呂六七、

呂六五、戸呂六三、呂六八、伊六九▲、

戸伊六五、戸伊五、伊四、戸伊五五、

伊五三、伊五四、伊五九、伊六〇、伊七

戸真鶴▲、初雁▲、千鳥▲、友鶴▲

掃八、掃九

敷島▲、鶴見、佐多、野島、間宮

(明石)▲(雪風)、(伊一八)▲

羽黑▲

(筑摩)▲

【鹿兒島】戸鳥海、摩耶、戸熊野、三隈、戸那珂、

戸劍崎、戸蒼龍、龍驤

戸朧、曙、潮、戸天霧、朝霧、夕霧、戸初雪、

白雪、吹雪、戸東雲、薄雲、叢雲

戸伊七五、伊七四、戸伊七三、伊七一、

伊七二、呂三三、伊八

【鎮海】戸浦波、綾波

【ヒロ】尻矢

【作業地】戸出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

保津、熱海、二見、戸瑞穂、球磨、戸妙高、

名取、戸長良、戸嵯峨、勝力、長鯨、駒橋、

栗、梅、蓮、戸夕風、朝風、戸松風、朝風、

戸夕暮、有明、時雨、白露

伊六三

戸隼、鴨、鵲、鴻、鳩、雉、鷺

戸掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、

戸掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、

戸掃一七、掃一八、掃七

朝日、知床、膠州

【航海中】

襟裳 (三月二十日吳發—羅府) ()

石廊 (六日「ホルル」發—吳) ()

鳳翔 (十一日橫須賀發—吳) ()

沖風 (十一日假泊地發—橫須賀) ()

八重山、戸掃一〇 (十二日佐世保發—港外) ()

白雲 (十二日新潟發—舞鶴) ()

戸電、雷、響 (十二日別府發—橫須賀) ()

戸呂三四 (十二日有明灣發—鹿兒島) ()

戸伊六二、伊六四、戸伊一、伊二、伊三 (十二日吳

發—神戸) ()

隱戸 (十二日寺島水道發—鹿兒島) ()

野風 (十三日長浦發—石川島) ()

(限 内 部)

0480

海軍公報

(部内限) 第三千八百八十三號

昭和十四年四月十四日(金)

海軍大臣官房

○令 達

官房第一九九六號

提 要

昭和十四年四月十四日

海 軍 大 臣

驅逐艦、掃海艇、水雷艇及潜水艦ニハ單獨艦(艇)タル
期間中ニ限り左記艦營需品消耗品ヲ定額表定數トシテ
告知豫算内ヲ以テ供給又ハ直接購買セシムルコトヲ得

主計長主管 記

品 名	數稱	數量	摘 要	記 事
印 刷 肉	個	※		固有定額表ニ 定數ヲ定メラ レザルモノニ 限リ本表ヲ以 テ定額トス
印 汁	個	二		
印 褥	個	二		
謄寫原紙修正液	個	一		

謄寫版原紙	枚	※		
略 歴	枚	※		
金錢出納諸用紙	枚	※		
資金前渡諸用紙	枚	※		
現金出納簿	部	一		
經費明細簿甲	部	一		
同 乙	部	一		
概算支拂簿	部	一		
出納計算書	部	※		
給與諸用紙	枚	※		
現金領收證書	枚	※		
現金拂込書	枚	※		
竹 皮	証	※		

海軍公報(部内限) 第三千八百八十三號

昭和十四年四月十四日

四二一

制	官	郵便線路圖	旅行案内	職員録	小	海軍醫務制規	週
簿	報	部	部	部	部	部	部
※	一	一	一	一	※	一	一

○通牒

官房機密第二二六二號

昭和十四年四月十三日

海軍省副官

各廳長殿

寫眞現像等ノ場合ニ於ケル機密保持ニ

關スル件申進

部外ニ對シ機密ニ保ツベキ部内諸作業、實驗研究及兵

器施設等ヲ撮影セル場合從來之ガ現像焼付等ヲ一般營業者ニ依託セラルル向アルモ時局柄之等ハ部外ニ利用セラルル懸念アリテ機密保持上寒心スベキモノアルニ付自今已ムヲ得ザルモノノ外成ルベク部内ニテ處理スル様致度

追テ已ムヲ得ズ部外ニ依託スル場合ニハ憲兵等ヲ立會セシムル等機密保持ニ關シ適當ナル手段ヲ講ゼラレ度

航本機密兵飛第二三〇號

昭和十四年四月十三日

海軍航空本部

關係各廳御中

機銃歴、落下傘來歷簿及落下傘收納袋

整理ノ件通牒(飛行長主管)

各部ニ供用竝ニ貸與中ノ機銃、落下傘ニシテ機銃歴、來歷簿及收納袋ノ不足ノモノハ番號ト數量ヲ所管軍需部ニ通報スルト共ニ餘分ノモノハ至急還納シ、各軍需部ハ左記様式ニ依リ相互連絡(航本へ通報)ヲ採リ供用竝ニ在庫品ヲ整理ノ上不足數ヲ報告アリ度

追テ空輸ノ場合機銃歴、來歷簿及收納袋ヲ必ズ空輸

先ニ送付方嚴ニ勵行相成度

記

收 納 袋	來 歴 簿 (機 銃 歴)	個 數	
		番 號	個 數
モ ノ 不 足 ノ			
モ ノ 分 ノ			
モ ノ			

○ 辭 令

海軍中佐 塚田 英夫

總務部勤務ヲ命ス(海軍航空本部)

○ 雜 款

○ 旗艦復歸

第一根據地隊司令官ハ四月五日旗艦ヲ比良ヨリ飛鳥ニ復歸セリ

○ 司令驅逐艦一時變更

第十驅逐隊司令ハ四月十日司令驅逐艦ヲ一時曉ヨリ狹霧ニ變更、同日復歸セリ

○ 郵便物發送先

吳鎮守府第六特別陸戰隊宛

自 今

佐世保郵便局氣付

太田部隊大田實部隊

驅逐艦沖風宛

四月十八日迄ニ到達見込ノモノハ

横須賀
志布志

第十五號掃海艇宛

自 今

旅順要港部氣付

追テ第十一掃海隊機關長、軍醫長、主計長宛書類ハ其ノ寫一通送付相成度

○ 郵便物發送先變更

第十三潜水隊宛

自 今

吳

驅逐艦澤風宛

四月十九日迄ニ到達見込ノモノハ

横須賀
館山

驅逐艦峯風宛

四月十六日迄ニ到達見込ノモノハ

佐世保
鹿兒島縣花岡郵便局氣付

○ 練習生採用試験問題發送

海軍公報(部内限) 第三千八百八十三號

昭和十四年四月十四日

四二三

第十八期普通科砲術練習生
 第十七期普通科砲術練習生
 第十六期普通科砲術練習生
 第十五期普通科砲術練習生
 第十四期普通科砲術練習生
 第十三期普通科砲術練習生
 第十二期普通科砲術練習生
 第十一期普通科砲術練習生
 第十期普通科砲術練習生
 第九期普通科砲術練習生
 第八期普通科砲術練習生
 第七期普通科砲術練習生
 第六期普通科砲術練習生
 第五期普通科砲術練習生
 第四期普通科砲術練習生
 第三期普通科砲術練習生
 第二期普通科砲術練習生
 第一期普通科砲術練習生
 採用試験問題本

記

一、聯合試験参加不可能ト認メラルル向ニハ直接、其
 ノ他ハ各海軍人事部長又ハ要港部副官宛送付セリ
 二、行動其ノ他ノ都合ニ依リ臨時必要ノ分トシテ若干
 部數前記各官及第三、四、五艦隊副官宛送付シア
 リ
 未着ニシテ所要ノ向ハ前項各官ヨリ受領若ハ海軍
 航海學校ニ通知相成度

海軍航海學校
 海軍砲術學校
 海軍水雷學校

○ 艦船所在

指▲印ハ「ハホ」ノ
定ヲ要セズ

○四月十四日午前十時調

【横須賀】

春日▲、五十鈴▲、神威▲、鈴谷▲、高雄▲、

山城、陸奥、嚴島、多摩、利根、八雲、

沖島、木曾

島風、灘風、戸曉、漣、狹霧、夏雲、

峯雲、朝雲、山雲、汐風、澤風▲

伊六▲

富士▲、洲崎▲、鳴戸

(飛龍)▲(高崎)▲

【長浦】沼風、帆風、沖風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、

呂五七、伊一二三、伊一二四

【石川島】

野風▲

(掃一二)▲

【浦賀】

北上▲

(霞)▲(不知火)▲(掃一一)▲

【大湊】

夕張

葵▲、太刀風、夕風

大泊

【函館】

吳竹▲、口菊▲、口秋風▲、羽風▲

【吳】

矢矧、淀、淺間、比叡▲、古鷹▲、神通▲、

日向、加古、鳳翔、大井、白鷹、霧島

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、萩、

呂芙蓉▲、刈萱▲、朝顔▲、矢風

呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲、

呂二八▲、伊五一、伊六六▲、伊六七▲、

伊七〇▲、伊六一▲、伊一二二、伊一二三▲、

呂三四

雁 攝津、室戸▲

(伊一六)▲(伊一五)▲

天龍▲

卯月▲

(伏見)▲(黒潮)▲(夏潮)▲

呂五九▲、伊六八▲、伊五七、伊五八、

伊五六▲

(初風)▲(伊二二)▲(伊二〇)▲

神風▲、波風▲

早鞆▲

相生

呂六二▲

因ノ島▲、旗風▲、春風▲、皐月▲

江田内▲

平戸▲

山宇沖▲

最上

吾妻▲、愛宕▲、迅鯨▲

敷波▲、磯波▲、白雲

伊五二▲

(菰)▲(陽炎)▲(親潮)▲

那智▲、常磐、青葉▲、衣笠、加賀▲、能登呂、

海軍公報(部内限) 第三千八百八十三號

昭和十四年四月十四日

四一五

<http://www.jacar.go.jp>

海軍公報

(部内限) 第三千八百八十四號

海軍大臣官房

昭和十四年四月十五日(土)

○令 達

官房第一七〇號ノ六

部外ヨリ購買ノ漁船西津丸ヲ雜役船ニ編入シ其ノ船種、船名、所屬等ヲ左ノ通定ム

昭和十四年四月十五日

海軍大臣

船種	船名	所屬	定數別	記 事
交通船	天海	水路部	臨時附屬	漁船西津丸

○通 牒

官房機密第二三三二號

昭和十四年四月十五日

海軍省副官

各廳長殿

南洋定期航空便乗者取扱ニ關スル件通知

記

四月一日ヨリ開始ノ大日本航空株式會社南洋定期航空ハ當分ノ間會社搭乗員ノ指導訓練等ノ爲一般旅客ヲ取扱ハザルコトトナリ居ルモ左記ニ依リ官公吏又ハ特定者ニ限り無料便乗ヲ許可スルコトニ航空局ト協定セラレ候條了知相成度

一、内地ヨリ南洋方面ヘノ下リ便ノ便乗者

(一) 海軍關係ノモノハ海軍航空本部

共ノ他ハ大日本航空株式會社ニテ統制ス

(二) 横濱海軍航空隊ハ運航指導上差支ナキ範圍ニテ便乗者數ヲ決定ス

(三) 大日本航空株式會社ハ海軍航空本部及横濱海軍航空隊ト連絡シ便乗者ヲ決定シ海軍航空本部、横

須賀鎮守府、横濱海軍航空隊ニ通知ス

二、南洋方面ヨリ内地ヘノ上リ便ノ便乗者

南洋群島海軍在勤武官、會社駐在員、南洋應相互連絡統制ニ任シ飛行艇指揮官ト協議決定ス

軍務一第七〇號

昭和十四年四月十五日

海軍省軍務局長

關係各廳長殿

雜役船定數及現在數一覽表ニ關スル件照會
達第六十號ヲ以テ特務艇、雜役船及除籍艦船取扱規則
様式丙改正相成候處五月一日現在配屬雜役船ヲ同様式
丙ニ依リ調製ノ上五月末日迄ニ送付ヲ得度
追テ昭和十三年内令第千百八十二號ヲ以テ雜役船船
種及所屬定數表改正セラレ候處之ガ爲定數ノ變更其
ノ他改正ヲ要スルモノ又ハ之ニ關聯スル希望事項有
之候ハバ其ノ旨附記相成度

○辭令

海軍少尉 古賀 忠一

海軍省事務ヲ囑託ス（附海軍省）

川端昇太郎

海軍軍事普及部ニ於ケル事務ヲ囑託シ部内限奏任官
待遇トス（附同）

○雜款

○郵便物發送先

第十二潜水隊司令宛

四月十七日迄ニ到達見込ノモノハ

神戸市兵庫區東出町

海軍監督官事務所

伊號第六十八潜水艦宛

從前通

同

伊號第六十九潜水艦宛

從前通

佐世保

伊號第七十潜水艦及除機關長宛

從前通

吳

追テ司令宛ノ書類ニシテ伊號第六十八、伊號第七
十潜水艦ニ關係アルモノハ寫ヲ同艦宛送付ヲ得度

○艦船所在

指▲印▲ハ▲ホ▲
定ヲ要セズ

○四月十五日午前十時調

【横須賀】

春日▲、五十鈴▲、神威▲、鈴谷▲、高雄▲、

山城、陸奥、嚴島、多摩、利根、▽八雲、

▽沖島、木曾

島風、灘風、戸曉、漣、狹霧、戸夏雲、

峯雲、朝雲▲、山雲▲、汐風、澤風▲、戸電、

雷

伊六▲

富士▲、洲崎▲、鳴戸

(飛龍)▲、(高崎)▲

【長浦】戸沼風、帆風、沖風、響

呂五四、呂五五、呂五六、戸呂五八、

呂五七、伊一二三、伊一二四

【石川島】

野風▲

(掃一二)▲

【浦賀】

北上▲

(霞)▲、(不知火)▲、(掃一一)▲

【大湊】

夕張

葵▲、戸秋風、羽風、太刀風、夕風

大泊

【國館】

吳竹▲、戸菊▲

【吳】

矢矧、淀、淺間、比叡▲、古鷹▲、神通▲、

日向、加古、鳳翔、大井、▽白鷹、霧島、長鯨

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、萩、

戸芙蓉▲、刈萱▲、朝顔▲、矢風

呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲、

呂二八▲、伊五一、伊六六▲、伊六七▲、

伊七〇▲、伊六一▲、戸伊一二一、伊一二二▲、

戸呂三四

雁

攝津、室戸▲

(伊一六)▲、(伊一五)▲

【大阪】

天龍▲

卯月▲

【神戸】

(伏見)▲、(黒潮)▲、(夏潮)▲

呂五九▲、戸伊六八▲、戸伊五七、伊五八、

伊五六▲、戸伊六二、伊六四、戸伊一、

伊二、伊三

【相生】

(初風)▲、(伊二二)▲、(伊二〇)▲

神風▲、波風▲

【玉】

早靱▲

【因ノ島】

戸旗風▲、春風▲、皐月▲

【江田内】

平戸▲

【由宇沖】

最上

【舞鶴】

吾妻▲、愛宕▲、迅鯨▲

敷波▲、磯波▲、白雲

(掖)▲、(陽炎)▲、(親潮)▲

【小濱】

伊五二

那智▲常磐、青葉▲衣笠、加賀▲能登呂、

足柄、龍田、千歲、榛名、磐手、口長門、

伊勢、扶桑、口金剛、口阿武隈、由良、鬼怒、

口川内、口大鯨、口赤城、千代田

梨、竹、樫、桃、柳、檜、蓮、菱、

口葦、口梯、口楡、口水無月、文月、長月、

口朝潮、口大潮、口滿潮、口荒潮、口彌生、如月、

口夕月、口三日月、口菊月、口睦月、口望月、

口村雨、口夕立、春雨、五月雨、口若葉、口日、

口初春、口初霜、口江風、口涼風、口山風、口海風、

口追風、口疾風、口峯風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲

呂六一▲、呂六四、呂六六、呂六七、

呂六五、呂六三、呂六八、伊六九▲

伊六五、伊五五、伊四、伊五五、

伊五三、伊五四、伊五九、伊六〇、伊七

口眞鶴▲、口初雁▲、口千鳥▲、口友鶴▲

口敷島▲、口鶴見、口佐多、口野島、口間宮

【長崎】

羽黒▲

(筑摩)▲

【鹿兒島】口島海、口摩耶、口熊野、口三隈、口那珂、

口劍埼、口若龍、口龍巖

口龍、口曙、口天霧、口朝霧、口夕霧、口初雪、

【鎮海】口浦波、口綾波

【作業地】口出雲、口安宅、口鳥羽、口勢多、口堅田、口比良、

口保津、口熱海、口二見、口瑞穂、口球磨、口妙高、

口名取、口長良、口嵯峨、口勝力、口駒橋、

口栗、口梅、口蓮、口夕風、口朝風、口松風、口朝風、

口夕暮、口有明、口時雨、口白露

伊六三

口隼、口鴨、口鴻、口鳩、口雄、口鷺

口掃五、口掃一、口掃二、口掃三、口掃四、口掃六、

口掃一六、口掃一三、口掃一四、口掃一五、

口掃一七、口掃一八、口掃七、口掃八、口掃九、

口朝日、口知床、口膠州

【航海中】

襟裳 (三月二十日吳發—羅府—)

石廊 (六日「ホルル」發—吳—)

口八重山、口掃一〇 (十二日佐世保發—港外—)

口尻矢 (十三日「ヒロ」發—橫須賀—)

海軍公報

(部内限) 第三千八百八十五號

昭和十四年四月十七日(月)

海軍大臣官房

○令 達

官房機密第二三三三號

昭和十四年四月十五日

内令提
要發載案

海 軍 大 臣

各鎮守府司令長官殿

練習艦艇配當ノ件中改正ノ件訓令

昭和十三年官房機密第六七〇四號別表中左ノ通改正ス
海軍潛水學校ノ部中「大井」ノ下ニ「笹」ヲ加フ

(昭和十三年十二月十五日公報(部内限)参照)

○雜 款

○司令驅逐艦一時變更

第一驅逐隊司令ハ四月十三日司令驅逐艦ヲ一時沼風ヨリ野風ニ變更、同十四日復歸セリ

○司令驅逐艦復歸

第二十五驅逐隊司令ハ四月十五日司令驅逐艦ヲ朝潮ヨリ

リ大潮ニ復歸セリ

○司令潛水艦一時變更

第二十一潛水隊司令ハ四月十二日司令潛水艦ヲ一時呂號第三十四潛水艦ヨリ呂號第三十三潛水艦ニ變更セリ

○郵便物發送先

呂號第五十九潛水艦宛

四月二十六日迄ニ到達見込ノモノハ

其ノ後ハ

神戸三菱造船所内

吳

○電話番號變更

福岡海軍監督官事務所(福岡縣筑紫郡那珂村株式會社渡邊鐵工所内)

福岡東 二二三一番(代表番號)

○學生始業式

官房機密第一〇四三號ニ依ル本校特修科學生ハ來五月五日(金)始業式ニ付其ノ前日迄ニ入校セシメラレ度

(海軍水雷學校)

○練習生採用試験問題

海軍公報(部内限) 第三千八百八十五號

昭和十四年四月十七日

四二一

0491

海軍公報（部内限）第三千八百十五號

昭和十四年四月十七日

四三二

第六十八期普通科機關術〔練習生採用試験問題〕
第六十九期普通科電機術〔練習生採用試験問題〕
右四月十五日左記ノ通發送濟、未着ノ向又ハ必要ノ向
ハ至急御通知相成度

記

一、單獨試験施行豫定ノ各部ニハ直送セリ

二、聯合試験用ノモノハ各海軍人事部首席部員及各要
港部副官宛送付但シ旅順要港部所屬艦船ニハ直送
セリ

三、聯合試験參加豫定ノ艦船ニシテ行動豫定變更ノ爲
聯合試験參加不能ノ向ニ對スル分トシテ前記諸官
宛單獨試験用若干部送付シ置ケリ

（海軍工機學校）

○艦船所在

指▲印▲ハ▲ホ▲フ
指▲定▲ヲ▲要▲セ▲ズ▲

○四月十七日午前十時調

【横須賀】

春日▲、五十鈴▲、神威▲、鈴谷▲、高雄▲、山城、陸奥、嚴島、多摩、利根、▽八雲、

▽沖島、駒橋

島風、灘風、漣、▽夏雲、峯雲、朝雲▲

山雲▲、汐風、澤風▲、▽電、雷

伊六▲

富士▲、洲崎▲、鳴戸

(飛龍)▲、(高崎)▲

【長浦】

沼風、帆風、沖風

呂五四、呂五五、呂五六、▽呂五八、

呂五七、伊一二三、伊一二四

野風▲

(掃一二)▲

【横濱】

木曾

北上▲

【浦賀】

(霞)▲、(不知火)▲、(掃一二)▲

夕張

葵▲、▽秋風、羽風、太刀風、夕風

大泊

【函館】

吳竹▲、▽菊▲

矢矧、淀、淺間、比叡▲、古鷹▲、神通▲、日向、加古、鳳翔、大井、▽白鷹、霧島、

長鯨、最上

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、萩、

▽芙蓉▲、刈萱▲、朝顔▲、矢風、霞

呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲

呂二八▲、伊五一、伊六六▲、伊六七▲

伊七〇▲、伊六一▲、▽伊一二一、伊一二二▲

雁

室戸

(伊一六)▲、(伊一五)▲

【大阪】

天龍▲

卯月▲

(伏見)▲、(黒潮)▲、(夏潮)▲

呂五九▲、▽伊六八▲、▽伊五七、伊五八、

伊五六▲

【神戸】

(初風)▲、(伊二三)▲、(伊二〇)▲

神風▲、波風▲

早鞠▲

【相生】

呂六二▲

【玉】

呂六二▲

【因ノ島】

旗風▲、春風▲、阜月▲

【江田内】

平戸▲

【佐伯】

龍驤

【舞鶴】

攝津

吾妻▲、愛宕▲、迅鯨▲

敷波▲、磯波▲、白雲▲

伊五二

海軍公報(部内限)第三千八百八十五號

昭和十四年四月十七日

四二三

【佐世保】

（陽炎）▲（親潮）▲

那智▲常磐、青葉▲衣笠、加賀▲能登呂、足柄、龍田、千歳、榛名、磐手、八重山、長門、伊勢、扶桑、金剛、阿武隈、由良、鬼怒、川内、大鯨、赤城、千代田、梨、竹、樞、桃、柳、檜、荳、菱、蓬、菱、革▲柿▲楡▲水無月、文月、長月、大潮▲朝潮▲滿潮▲荒潮▲彌生、如月、夕月、三月月、菊月、望月▲望月▲、村雨、夕立、春雨、五月雨、若葉、子日、初春、初霜、江風、涼風、山風、海風、追風、疾風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲

呂六一▲、呂六四、呂六六、呂六七、

呂六五、呂六三、呂六八、伊六九▲

伊六五、伊五五、伊四、伊五五、

伊五三、伊五四、伊五九、伊六〇、伊七

伊真鶴▲初雁▲千鳥▲友鶴▲

伊掃一〇、掃九

敷島▲鶴見、佐多、野島、間宮、知床

（明石）▲（雪風）、（伊一八）▲

（筑摩）▲

（鹿兒島）

（有明灣）

【有明灣】

【有明灣】

【有明灣】

【鎮海】

東雲、薄雲、叢雲

【作樂地】

浦波、綾波、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、瑞穂、球磨、口妙高、名取、長良、嵯峨、勝力、栗、梅、運、夕風、朝風、白露、夕暮、有明、時雨、白露、伊六三

伊六三

伊六三、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、

掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、

掃一七、掃一八、掃七、掃八

朝日、膠州

朝日、膠州

【航海中】

樺裳（三月二十日吳發一羅府）

石郎（六月「ホルル」發一吳）

尻矢（十三日「ヒロ」發一橫須賀）

鳥海、摩耶、熊野、三隈、那珂、劍埼、隴

昭、潮、天霧、朝霧、夕霧、初雪、白雪、吹雪、

伊七五、伊七四、伊七三、伊七一、伊七二、

呂三三、伊八（十六日鹿兒島發一有明灣）

峯風（十六日佐世保發一古江）

響（十六日長浦發一館山）

伊六二、伊六四、伊六一、伊二、伊三（十六日神

戶發一吳）

呂三四（十六日吳發一有明灣）

曉、狹霧（十七日館山發）

0494

海軍公報

(部内限) 第三千八百八十六號

昭和十四年四月十八日(火)

海軍大臣官房

○令達

官房第二二九號ノ四二二五ノ一
 繼役船ノ所屬ヲ左ノ通變更ス
 昭和十四年四月十八日

海軍大臣

(限 内 部)

公稱番號	船種	舊所屬	新所屬	定數別	記	事
第三四六號	起重機船 (舉力三十噸)	佐世保海軍工廠	舞鶴要港部	定數		
第三四七號	同	舞鶴要港部	佐世保海軍工廠	同		
第三四五號	内火艇 (十五米)	横須賀海軍工廠	横須賀海軍港務部	同	消火用	

官房第二〇五三號

機要

當分ノ間青島出張員タル第四艦隊司令部附主計科士官、上海駐在首席主計科士官並ニ廣東出張員タル第五艦隊司令部附主計科士官ハ契約擔任官トシテ左記第一ノ地域ニ於ケル第二ノ事項ヲ處理スルコトヲ得

前項ニ依リ合併契約ヲ爲シタル場合ニ於テ各艦船部隊主計長ハ特ニ已ムヲ得ザル場合ノ外同一事項ニ付單獨契約ヲ爲スコトヲ得ズ

昭和十四年四月十八日

海軍大臣

海軍公報(部内限) 第三千八百八十六號 昭和十四年四月十八日

四二五

記

第一、擔任地域區分

契約擔任官	擔任地域
青島出張 主計科士官	揚子江口北岸以北ノ支那沿岸
上海駐在首席 主計科士官	揚子江流域及揚子江口以南厦門 ニ至ル（厦門ヲ含マザル）支那 沿岸
廣東出張 主計科士官	厦門以南ノ支那沿岸

第二、事項

- 一、各艦船部隊ニ要スル左ノ各號ノ合併契約
イ、石炭、重油、鑛油、輕質油（航空揮發油ヲ除
ク）及亞麻仁油ノ購買
ロ、糧食及直買需品ノ購買
ハ、官品洗濯請負
ニ、水先案内人ノ傭入
ホ、人夫ノ傭入
ヘ、軍需品及灰燼ノ運搬請負
ト、棧橋及浮標ノ賃借並ニ自動車、舢舨及曳船ノ
傭入
二、寫真兵器、電氣兵器等ノ消耗兵器ニシテ現地購

買ヲ要スルモノノ購買契約

三、造船造兵監督會計官ニ於テ契約スルモノ以外ノ
現地ニ於ケル造船造兵修理工事契約

四、土囊、鋸鐵、鐵條網其ノ他防禦用材料ノ購買契
約

五、支那事變ノ爲ニスル土地建物ノ賃借購入及土木
建築工事ニシテ支那方面各艦隊司令長官ニ委託實
施スルモノノ契約

附則

昭和三年官房第二八一號、昭和三年官房第三三三
號及昭和十年官房第六九六號ハ之ヲ廢止ス

○通牒

經契第三號ノ一一〇七

昭和十四年四月一日

海軍省經理局長

關係各廳長殿

諸管類（銅管及黃銅管）購買合併契約

單價ノ件通知

昭和十三年七月一日經契第三號ノ一一六〇、同年十月
一日經契第三號ノ二二一五並ニ十四年一月一日經契第

三號ノ一四三通牒契約書第一條首題單價ハ改訂ヲ行ハ ザルニ付前值通處理相成度	航本機密第三二八七號 昭和十四年三月二十五日 海軍航空本部長	佐世保〔海軍工廠長〕殿 廣海軍航空廠長 航空兵器修理材料供給ノ件通牒 昭和十三年四月一日航本機密第二〇〇〇號首題通牒中 左記ノ通増額ス	記 供給先 軍艦千歲 年額 五一〇圓 (昭和十三年四月八日海軍公報(部内限)参照)	○雜款	○軍艦大井行動豫定 地名 着 吳濱沖 五月二日 五月二日 三日
志布志 四日 五日	○郵便物發送先 第二十七驅逐隊宛 白今 追テ司令宛ノモノハ 隊機關長 同 主計長 同 軍醫長 同 尙司令宛ノ書類ニシテ各艦ニ關係アルモノハ寫一通各艦宛送付相成度	佐世保郵便局氣付 白時雨露 有明暮	軍艦大井宛 四月二十三日迄ニ到達見込ノモノハ 其ノ後ハ 佐伯	第十一號掃海艇宛 神奈川縣三浦郡浦賀町浦賀船渠株式會社内 第十一號掃海艇艦裝具事務所	○殘務整理 昭慶丸ノ殘務整理ハ廣德丸ニ於テ之ヲ行フ

海軍公報(部内限)第三千八百八十六號

昭和十四年四月十八日

四二七

○ 艦船所在

▲印ハ「ハ」ホ「フ」
指定ヲ要セズ

○四月十七日午前十時調

【横須賀】

春日▲、五十鈴▲、神威▲、鈴谷▲、高雄▲、山城、陸奥、磯島、多摩、利根、八雲、
△沖島、駒橋島風▲、灘風▲、戸曉、漣、戸夏雲、峯雲、
朝雲▲、山雲▲、汐風、澤風▲、戸電▲、雷▲

伊六▲

富士▲、洲崎▲、鳴戸

(飛龍)▲、(高崎)▲

【長浦】

沼風、帆風、沖風
呂五四、呂五五、呂五六、戸呂五八、
呂五七、伊二三、伊二四

【石川島】

野風▲
(掃一二)▲

【横濱】

木曾

【浦賀】

北上▲

【大湊】

(霞)▲、(不知火)▲、(掃一二)▲
夕張

葵▲、戸秋風、羽風、太刀風、夕風

【函館】

大泊
吳竹▲、戸菊▲
矢矧、淀、淺間、比叡▲、古鷹▲、神通▲、
日向、鳳翔、大井、白鷹、霧島▲、長鯨、最上夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、萩、
戸芙蓉▲、刈萱▲、朝顔▲、矢風、菰

呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲

呂二八▲、伊五一、伊六六▲、伊六七▲

伊七〇▲、戸伊六二、伊六四、伊六一▲

戸伊一二一、伊一二三▲、戸伊一、伊二、伊三

雁

室戸

(伊一五)▲、(伊一六)▲

天龍▲

卯月▲

(伏見)▲、(黒潮)▲、(夏潮)▲

呂五九▲、戸伊六八▲、戸伊五七、伊五六▲

伊五八▲

(初風)▲、(伊一二)▲、(伊二〇)▲

神風▲、波風▲

早鞆▲

呂六二▲

因ノ島、戸旗風▲、春風▲、皐月▲

平戸▲

佐伯

龍驤
攝津

吾妻▲、愛宕▲、迅鯨▲

敷波▲、磯波▲、白雲

伊五二▲

【佐世保】

(陽炎) (親潮) ▲

那智▲常磐、青葉▲衣笠、加賀▲能登呂、
足柄、龍田、千歳▲榛名、磐手、八重山、
梨、竹、樫、桃、柳、檜、萱、蓼、蓬、菱、
草▲、柿▲、楡▲、水無月、文月、長月、
大潮▲、朝潮▲、滿潮▲、荒潮▲、潮生、如月、
夕月、三日月、菊月、睦月▲、望月▲、
山風▲

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲

呂六一▲、呂六四▲、呂六六、呂六七、

呂六五▲、呂六三、呂六八、伊六九▲、

伊六五

伊真鶴、初雁▲、千鳥、友鶴▲

伊掃一〇、掃九

敷島▲、鶴見、佐多、野島、知床

(明石) (雪風) (伊一八) ▲

【長崎】

(筑摩) ▲

【寺島水道】

赤城

追風、疾風

【古江】

峯風

有明灣▲、島海、摩耶、熊野、三隈、那珂、劍埼、

蒼龍

龍、曙、潮、天霧、朝霧、夕霧、初雪、
白雪、吹雪、東雲、薄雲、叢雲

【鎮海】

浦波、綾波

出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、
保津、熱海、二見、瑞穂、球磨、妙高、
名取、長良、嵯峨、勝力栗、梅、蓮、夕風、朝風、松風、朝風、
夕暮、有明、時雨、白露

伊六三

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

伊集、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺

【航海中】

襟裳 (三月二十日吳發—羅府—)

石郎 (六日「ホルル」發—吳—)

尻矢 (十三日「ヒロ」發—橫須賀—)

響 (十六日長浦發—館山—)

長門、伊勢、扶桑、金剛、阿武隈、由良、鬼怒、
川内、大鯨、千代田、村雨、夕立、春雨、五月雨、
若葉、子日、初春、初霜、江風、涼風、海風、

伊五、伊四、伊五五、伊五三、伊五四、伊五九、

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

伊六〇、伊七、開宮 (十七日佐世保發—有明灣—)

海軍公報

(部内限) 第三千八百八十七號

海軍大臣官房

昭和十四年四月十九日(水)

○令 達

官房第一五六三號ノ三

機 要

昭和十二年官房第四三六八號中左ノ通改正シ昭和十四年四月一日以後ノ給與ニ付之ヲ適用ス

昭和十四年四月十九日

海 軍 大 臣

第一類中 「札幌、仙臺、金澤、大阪、」ヲ「札幌、仙臺、新潟、金澤、大阪、名古屋、」ニ改ム

(参照) 昭和十二年官房第四三六八號ハ戰時停支給ニ關スル

件ナリ

官房第二〇七五號

機 要

左記内令ニ該當シ轉勤ヲ命ゼラル者ニハ家族移轉料ノ支給ヲ停止シ爾後轉勤其ノ他ノ事由ニ因リ更ニ支給ノ事實ヲ生ジタルトキ支給停止前ノ勤務地又ハ居住地ヨリ之ヲ支給ス

昭和十四年四月十九日

海 軍 大 臣

記

昭和十四年内令第二百六十八號

○通 牒

軍務一第七二號

昭和十四年四月十八日

海 軍 省 軍 務 局 長

關係各廳長殿

輸移入禁止品ノ周知方ニ關スル件申進

今般農林次官ヨリ海軍次官宛別紙ノ通依頼有之候處艦船ノ乗員其ノ他ニハ輸移入禁止品ニ關スル取締法律ノ存在ヲ知ラザル爲禁止品ヲ携行スル者アルモノト認メラレ候ニ付右取締法周知方竝ニ自今違反者無カラシムル様可然取計相成度

(別紙)

一四農第四六四九號

昭和十四年四月十日

農林次官 小平 權 一

海軍次官 山本五十六殿

輪移入禁止品ノ周知方依頼ノ件

今次事變ニ據リ帝國軍艦又ハ御用船ニシテ臺灣ニ寄港シ其ノ乗組員中輸出入植物取締法第七條ニ依ル内地ノ移入禁止品ヲ携行セルモノヲモテ有之客年中横須賀宇品及吳港ニ入港セルモノノミテモ七六三件ニ及ビ候同法律ニ基キ本邦内地ニ於テハ海外ヨリ危險ナル病菌害蟲ノ侵入傳播ヲ防止シ内地農林產物ノ蒙ルコトアルベキ損失ニ對シ未然ノ保護ヲ加ヘツツ有之候處萬一輪移入禁止品ト共ニ最モ惧ルベキ病菌害蟲ノ隨伴陸揚セラルルニ於テハ人體ニ於ケル惡疫ト等シク農林產物ノ生産確保ニ一大脅威ニシテ彼ノ歐洲大戰當時コロラド馬鈴薯甲蟲ガ佛蘭西ニ侵入シ大害ヲ與ヘタル如キ事例モ有之候條左記ノ輪移入禁止品ニ就テハ内地ニ持參セシメザル様關係ノ向ニ對シ特ニ周知方可然御取計相成度右申進候也

記

輸出入植物取締法第七條ノ規定ニ依リ別表ニ掲グル地

域ヨリ發送シ又ハ陸揚シタル植物ニシテ各其ノ相當ノ欄ニ掲グルモノ及共ノ容器包裝ニ使用シタル物ハ之ヲ輸入移入又ハ收受スルコトヲ得ズ、但シ試験研究ノ用ニ供スル爲農林大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

（別表一葉添）

航本機密兵飛第二四九號

昭和十四年四月十八日

海軍航空本部長

横須賀、吳、佐世保海軍軍需部長殿
舞鶴、要港、部軍需部長殿

兵器附着拂整理ノ件通牒（飛行長主管）

在庫ノ三〇疋演習爆彈一型水不爆際用射表ヲ在庫供用竝ニ貸與中ノ演習爆彈射表一冊ニ對シ一部宛附着拂整理スベシ

○ 辭 令

海軍主計大佐 爲本 博 篤

海軍武官任用委員ヲ命ス

海軍學生銓衡委員ヲ命ス

海軍生徒採用試験常置委員ヲ命ス

恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ命ス

海軍武功調査委員ヲ命ス

軍港要港勢力標準調査委員會委員ヲ命ス(海軍省)

軍令部出仕海軍中佐 田 尻 穰

第三部第六課勤務ヲ命ス(海軍令部)

○ 雜 款

○將旗移揚

第一聯合航空隊司令官ハ四月十八日將旗ヲ木更津海軍航空隊ヨリ鹿屋海軍航空隊ニ移揚セリ

○司令驅逐艦一時變更

第十驅逐隊司令ハ四月十五日司令驅逐艦ヲ一時曉ヨリ狹霧ニ變更、同日復歸セリ

(昭和十四年四月十九日公報(部内限)別表)

地	域	植	物	備考 (傳播防止ヲ要ス ル病菌又ハ害虫)
一、「パレスタイン」、「シリヤ」、「サイ プラス」、土耳其、希臘、佛蘭西、伊 太利、「マルタ」、西班牙、葡萄牙、 阿弗利加洲、「ベルムダ」、西印度諸 島、伯利西爾、亞爾然丁、布哇諸島、 「オーストラリヤ」聯邦、新西蘭		植物ノ生果實		「メデテレニアシ」實蠅
二、比律賓群島、「ホルネオ」、瓜哇、 「セレベス」、「スマトラ」、其他馬來 諸島、臺灣、中華民國、香港、佛領 印度支那、暹羅、馬來半島、英領印 度、錫蘭、瓜哇諸島、「ニューギネ ア」		胡瓜、西瓜、甜瓜、南瓜、其ノ他胡 瓜科植物、蕃茄、菜豆及豆ノ生果實 但シ臺灣產西瓜ニシテ臺灣總督府ノ植 物検査済證ヲ有スルモノハ郵便ニ依リ 移入スル場合ノ外之ヲ除ク		瓜實蠅
三、露領亞細亞、中華民國、香港、英 領印度、波斯、「メソポタミヤ」、「サ イプラス」、歐羅巴洲、阿弗利加洲、 加奈陀、亞米利加合衆國、伯利西爾、 亞爾然丁、「ウルグアイ」、「オースト ラリヤ」聯邦、新西蘭		苹果、梨、櫻桃、桃、李、杏及櫻桃ノ 生果實並ニ胡桃ノ生果實及核子		「コドリシ」蛾
四、比律賓群島、「ホルネオ」、「セレベ ス」、瓜哇、「スマトラ」、其ノ他馬來 諸島、臺灣、南洋群島、中華民國、 香港、佛領印度支那、暹羅、馬來半 島、英領印度、錫蘭、阿弗利加洲、 阿米利加合衆國、西印度諸島、「ギャ ナ」、大洋洲		柑橘、櫻桃、枇杷、柿、李、桃、蒲桃、 蓮霧、蕃石榴、蕃茄屬植物、「ヤンバ ルナスビ」、龍眼、荔枝及五欵子ノ生果 實但シ臺灣產柑橘ノ生果實ニシテ臺灣 總督府ノ植物検査済證ヲ有スルモノヲ 除ク		蜜柑小實蠅
五、比律賓群島、「ホルネオ」、「セレベ ス」、瓜哇、「スマトラ」、其ノ他馬來 諸島、臺灣、南洋群島、中華民國、 香港、佛領印度支那、暹羅、馬來半 島、英領印度、錫蘭、阿弗利加洲、 阿米利加合衆國、西印度諸島、「ギャ ナ」、大洋洲		甘藷ノ生塊根		アリモドキ象蟲 甘藷螟蛾
六、臺灣、南洋群島、諸外國		甘蔗並ニ其ノ部分及種子		甘蔗露菌病菌、甘蔗「オ サ」象蟲、甘蔗螟蛾
七、瓜哇、英領印度、「サイプラス」、 歐羅巴洲、阿弗利加洲、北亞米利加 洲、南亞米利加洲、布哇諸島、「グア ム」、「オーストラリヤ」聯邦、新西 蘭		馬鈴薯、茄子、蕃茄、蕃椒其ノ他茄子 科植物及其ノ部分並ニ其ノ生果實		馬鈴薯「ガンシユ」病菌、 馬鈴薯粉狀疥癬病菌、馬 鈴薯蛾、「コロラド」馬鈴 薯甲蟲
八、朝鮮、臺灣、南洋群島、諸外國		土壤ノ附着セル植物		土壤ニ依リ傳播スル各種 ノ病菌及害虫
九、露領亞細亞、小亞細亞、波斯、歐 羅巴洲、加奈陀、亞米利加合衆國、 新西蘭		麥稈(苞、薦其ノ他之ニ類スルモノ以 外ノ加工品ヲ除ク)		「ヘシアン」蠅
十、關東州、滿洲國、中華民國		苹果其他苹果屬植物及山樫子屬植物生 果實但シ關東州產及滿洲國產ノ苹果ノ 生果實ニシテ關東州廳ノ消毒済證ヲ有 スルモノヲ除ク		滿洲苹果蠅心喰蟲

○艦船所在

指▲印ハ「ハ」ホ「ン」
定ヲ要セズ

○四月十九日午前十時調

【横須賀】

春日▲、五十鈴、神威▲、鈴谷、高雄▲、山城、陸奥、嚴島、多摩、利根、八雲、

沖島、駒橋、木曾

島風▲、灘風▲、磯▲、夏雲、峯雲、朝雲▲、

山雲▲、汐風、澤風▲、電▲、雷▲

伊六

富士▲、洲崎▲、鳴戸

(飛龍)▲、(高崎)▲

【長浦】

沼風、帆風、沖風
呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、
呂五七、伊二三、伊二四

【館山】

野風▲、狹霧

【石川島】

(掃一二)▲

【横濱】

北▲

【浦賀】

(霞)▲、(不知火)▲、(掃一二)▲

【大湊】

夕張
葵▲、秋風、羽風、太刀風、夕風

【函館】

大泊
吳竹▲、口菊▲
矢矧、淀、淺間、比叡▲、古鷹▲、神通▲

【大阪】

(伊一五)▲、(伊一六)▲
天龍▲
卯月▲

【神戸】

(伏見)▲、(黒潮)▲、(夏潮)▲
呂五九▲、伊六八▲、伊五七、伊五六▲、
伊五八▲

【相生】

(初風)▲、(伊二三)▲、(伊二〇)▲
神風▲、波風▲
早鞆▲

【玉】

呂六二▲

【因ノ島】

旗風▲、春風▲、皐月▲

【江田内】

平戸▲

【佐伯】

龍驤
龍津
吾妻▲、愛宕▲、迅鯨▲
敷波▲、磯波▲、白雲▲

海軍公報(部内限)第三千八百八十七號

昭和十四年四月十九日

四三五

【佐世保】

(陽炎)▲(親潮)▲

那智▲常磐、青葉▲衣笠、加賀▲能登呂、
足柄、龍田、千歳▲榛名、磐手、八重山、
梨、竹、樞、桃、柳、柏、萱、蓼、蓬、菱、
草▲柿▲楡▲水無月、文月、長月、
大潮▲朝潮▲満潮▲荒潮▲彌生、如月、
夕月、三日月、菊月、睦月▲望月▲

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲

呂六一▲、呂六四▲、呂六六▲、呂六七、

呂六五▲、呂六六三、呂六八、呂六九▲

呂伊六五

呂真鶴、初雁▲千鳥、友鶴▲

呂掃一〇、掃九

敷島▲鶴見、佐多、野島、知床

(明石)▲(雪風)▲(伊一八)▲

羽黒▲

(筑摩)▲

【長崎】

(筑摩)▲

寺島水道▲赤城

追風、疾風

【古江】

長門、伊勢、扶桑、金剛、阿武隈、由良、

鬼怒、川内、大鯨、千代田、鳥海、

摩耶、熊野、三隈、那珂、劍埼、蒼龍

村雨、夕立、春雨、五月雨、若葉、子日、

初春、初霜、江風、涼風、海風、隼、

【鎮海】

浦波、綾波

出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

保津、熱海、二見、瑞穂、球磨、妙高、

名取、長良、嵯峨、勝力

栗、梅、蓮、夕風、朝風、松風、朝風、

夕暮、有明、時雨、白露

伊六三

隼、鶴、鴻、鳩、雉、鷺

掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、

掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、

掃一七、掃一八、掃七、掃八

朝日、膠州

【航海中】

襟裳

石廊

尻矢

長鯨

山風

伊五二

(三月二十日吳發—羅府—)

(六日「ホノル」發—吳—)

(十三日「ヒロ」發—橫須賀—)

(十八日吳發—橫須賀—)

(十八日佐世保發—有明灣—)

(十八日舞鶴發—港外—)

(限 内 部)

0505

海軍公報

(部内限) 第三千八百八十八號

海軍大臣官房

昭和十四年四月二十日(木)

○ 通 牒

教育機密第一四九號

昭和十四年四月二十日

海軍省教育局長

各鎮守府
各要港部
聯合艦隊
參謀長殿

運轉訓練ニ關スル件申進

今般内令第三百一號ヲ以テ昭和十四年機關運轉實施區分ノ一部ヲ改正セラレ候處右ハ從來在役艦艇及敷設艇ノ一部竝ニ特務艦艇ニハ教練運轉ヲ施行セシメラレザリシ關係上高力運轉ヲ實施シ其ノ成績ヲ檢討スル機會尠ク爲ニ高力度ニ於ケル機關效力ノ實狀明確ナラザルト共ニ機關ノ整備上ニモ遺憾ノ點ナシトセザル現狀ニ鑑ミ在役ノ艦艇、特務艦艇ノ全部ニ教練運轉ヲ施行セシメ一層教育訓練ノ效果ヲ發揚セシメラレタキ趣意ニ付今同新ニ實施セシメラル艦艇竝ニ特務艦艇ニ對シテハ一教育年度ヲ通ジ二回、毎回二時間程度ノ高力整定

運轉ヲ標準トシ尙多量ノ補給物件ヲ搭載スル特務艦艇ニ在リテハ概ネ補給物件ヲ滿載セル場合及輕荷ノ狀態ニ於テ各一回宛之ヲ施行セシメラル様可然取計相成度追テ機關ノ現狀指定ノ力量發揮困難ト認メラルモノニ對シテハ適宜其ノ安全ナル最大力量附近ニ運轉力量ヲ低下シ實施セシメラレ度

人祕第四號ノ七

昭和十四年四月二十日

海軍省人事局長



關係各廳長殿
徵備船舶及拿捕船行動摘要表ニ關スル件照會

首題ノ件功績調査資料トシテ必要有之候條左記ニ依リ調製ノ上功績概見表ノ進達期毎ニ取纏メ送付方御取計相成度

記

一、範圍 徵備船舶(特設艦船タル期間ヲ除ク)

海軍公報(部内限) 第三千八百八十八號

昭和十四年四月二十日

四三七

二、調製官 及拿捕船
 三、期間 當該船舶ノ配屬（使用）廳長
 昭和三十二年五月一日以降
 四、様式

（船舶名）行動摘要表

年月日	所		主 要 記 事
	發	着	
			（主要任務、對敵行動ノ概要ヲ記ス）

○ 辭 令

海軍大佐 大田 實
 財團法人海仁會設立委員會委員ヲ命ス（附カガ海軍省）
 中村 重一
 海軍省事務囑託ヲ解ク（附カガ同）

○ 雜 款

○將旗一時移揚
 第三聯合航空隊司令官ハ四月十日將旗ヲ一時第六航空

基地ヨリ第七航空基地ニ移揚、同十八日復歸セリ

○特務艦室戶行動豫定

地名	名	着	發
吳	世保	五月十四日	五月十三日
舞	鶴	五月十八日	五月十六日
吳	世保	五月二十三日	五月二十一日
佐	世保	五月二十七日	五月二十五日
橫	須賀	六月二日	五月二十九日
吳	須賀	六月七日	六月四日

○郵便物發送先

特務艦室戶宛	發送先
五月十二日迄ニ到達見込ノモノハ	吳
同 十五日迄ニ同	佐 世保
同 十九日迄ニ同	舞 鶴
同 二十五日迄ニ同	吳 世保
同 二十八日迄ニ同	佐 世保
六月三日迄ニ同	橫 須賀
其ノ後ハ	吳

○ 艦船所在

指▲印▲ハ▲ホ▲ニ▲
定タ要セズ

○四月二十日午前十時調

【横須賀】

春日▲高雄▲神威、鈴谷、五十鈴、陸奥、
巖島、多摩、利根、八雲、沖島、駒橋、木曾
島風▲灘風▲漣、夏雲、峯雲、朝雲▲
山雲▲汐風、電▲雷▲

伊六▲

富士▲洲崎▲鳴戸

(飛龍)▲(高崎)▲

【長浦】

沼風、帆風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、
呂五七、伊一二三、伊一二四

【石川島】

野風▲

(掃一二)▲

【横濱】

北上▲

【浦賀】

(饅)▲(不知火)▲(早潮)▲(掃一二)▲

【館山】

山城▲

夕張▲

【大湊】

奏▲

秋風、羽風、太刀風、夕風

【函館】

矢矧、淀、淺間、比叡▲

古鷹▲神通▲

日向、鳳翔、最上、加古

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、萬、萩、

伊芙蓉▲刈萱▲朝顔▲徹

呂五一、呂五三、呂二六▲呂二七▲

呂二八▲伊五一、伊六六▲伊六七▲

伊七〇▲伊六二、伊六四、伊六一▲

伊一二三▲伊一、伊二、伊三▲

雁

室戸

(伊一五)▲(伊一六)▲

天龍▲

卯月▲

(伏見)▲(黒潮)▲(夏潮)▲

呂五九▲伊六八▲伊五七、伊五六▲

伊五八▲

(初風)▲(伊二二)▲(伊二〇)▲

神風▲波風▲

早靱▲

呂六二▲

因ノ島▲旗風▲春風▲皐月▲

江田内▲平戸▲

豊後水道▲白鷹▲

矢風▲

伊一二一

大井

攝津

吾妻▲愛宕▲迅鯨▲

敷波▲磯波▲白雲▲

【舞鶴】

海軍公報(部内限)第三千八百八十八號

昭和十四年四月二十日

四三九

伊五二

(陽炎) (親潮)

【佐世保】

那智▲常磐、青葉▲衣笠、加賀▲能登呂、足柄、龍田、千歳▲榛名、磐手、八重山、

赤城

梨、竹、樫、桃、柳、檜、董、蓼、蓬、菱、

大瀬

大瀬▲梯、檜、水無月、文月、長月、夕月、三日月、菊月、睦月、望月、

追風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、

呂六一、呂六四、呂六六、呂六七、

呂六五、呂六三、呂六八、呂六九、

伊六五

伊真鶴、初雁▲千鳥、友鶴▲

掃一〇、掃九

敷島▲、鶴見、佐多、野島、知床

(明石) (雪風) (伊一八)

長崎

(筑摩) (筑摩)

【古江】

長門、伊勢、扶桑、金剛、阿武隈、由良、

鬼怒、川内、大鯨、千代田、島海、摩耶、

熊野、三隈、那珂、劍埼、蒼龍、龍驤、

村雨、夕立、春雨、五月雨、若葉、子日、

初春、初霜、江風、涼風、山風、海風、

【鎮海】

【作業地】

【浦波】

【出雲】

【安宅】

【鳥羽】

【勢多】

【堅田】

【比良】

【名取】

【長良】

【嵯峨】

【勝力】

【栗、梅、蓮】

【夕風】

【朝風】

【松風】

【朝風】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

【伊六三】

0509

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第三千八百八十九號

昭和十四年四月二十一日(金)

海軍大臣官房

○令 達

官房機密第二四一七號

臨時軍事費特別會計歳出科目中左ノ通追加ス

昭和十四年四月二十日

海軍大臣

款	項	目	節	會計科目 電信略號
(臨時軍事費)	(海軍臨時軍事費)	(俸給)		
		支那事件 行賞諸費	在勤俸其他 臨時増給	ノ三
		行賞取扱費		ノ六

官房機密第二四一八號

臨時軍事費整理規程中左ノ通改正ス

○通 牒

經豫機密第三號ノ八

昭和十四年四月二十日

海軍省經理局長

關係各支出官、資金前渡官吏殿

支出官又ハ資金前渡官吏ガ軍用手票ノ拂

出ヲ受クル日本銀行代理店並ニ日本通貨

ト軍用手票ノ引換ヲ爲ス日本銀行代理店

ニ關スル件通牒

首題ノ件ニ關シテハ疑ニ通牒候處今般更ニ日本銀行海
口代理店ニ於テモ右ノ取扱ヲ受ケ得ルコトト相成候條
了知相成度

海軍公報(部内限) 第三千八百八十九號

昭和十四年四月二十一日

四四一

航本機密兵飛第二五四號

昭和十四年四月二十日

海軍航空本部長

横須賀

吳

佐世保

海軍軍需部長 殿

兵器附屬整理取消ノ件通牒（飛行長主管）

昭和十一年軍需機密兵六第五三〇號及同第一八八二號
通牒ニ依リ主體爆彈ニ發火裝置ヲ附着ノ件ハ之ヲ取消
ス追テ自今發火裝置ハ單獨兵器トシテ取扱フベシ
兵器簿ハ不日改正セラル

○ 辭 令

長崎監理官ヲ命ス

佐世保海軍工廠造兵部部長兼航空
機部部長海軍軍需部部長海軍大佐
佐世保海軍軍需部部長海軍大佐

延谷 保司

（各通）

内務技師 町田 保
内務技手 根本 善春

海軍省事務ヲ囑託ス（以上ニテハ海軍省）

○ 雜 款

○將旗移揚
第四根據地隊司令官ハ將旗ヲ第七號掃海艇ヨリ三亞司
令部ニ移揚セリ

○豊川海軍工廠（假稱）建設事務所設置

一 所在地 愛知縣寶飯郡豊川町海軍用地内

一 部外ニ對スル名 海軍建設事務所

一 電 話 豊川七番（横須賀海軍建築部出張所
呼出）

一 事務開始月日 四月十五日

一 職 員

建設委員長

海軍大佐 神保 勉 一

建設委員

海軍主計中佐 堀 直 江

同 海軍造兵大佐 安 澤 晉

○獨逸飛行機ノ本邦飛來豫定
一、乗員

操縦者「フライヘル、フオン、デア、ガブレンツ」

及「アルフレッド、ヘルム」

機關士「ウインデル」及「ウオルシュケ」

無電技師「ワルター、コーベル」
乗客「ゴッドフリード、カウマン」及「エバ、カウ
マン」

二、使用機

「ルフト、ハンザ」會社三發動機裝備飛行機「JUS
D-ANZI」號

三、目的

飛行狀況試験ノ爲

四、指定航空路

(イ) 河内、台北間

南部支那一帶特ニ海南島附近ハ目下作戰區域ニ付
右區域飛行中ノ不測ノ出來事ニ就テハ其ノ責ニ任
ズルコト能ハザルモノト了解アリ度
但シ飛行日時及飛行經路ヲ豫メ通報スルト共ニ之
ヲ嚴守シ、夜間飛行ヲ避ケ、國籍、登録記號ノ外
特ニ明確ナル標識アラバ之ヲ通報スルコトニ依リ
之ガ憂ヲ避クルコトヲ得ベシト信ズ、尙南支那海
飛行中大日本帝國艦船ニ遭遇シタル場合ハ直ニ之
ヨリ離隔スル様行動シツク能フ限り高度ヲ五百米
以下ニ下ゲ飛行セラレ度
河内、香港間ニ於ケル希望航空路左ノ如シ

河内ヨリ瀾洲島南方三五軒以上ノ海上ヨリ雷州半
島南端ヲ經上川島、下川島ヲ避ケ其ノ南方海上ヨ
リ馬尾洲南方二十軒ノ海上ヲ經テ香港ヘ
香港、台北間ノ飛行ニハ通常左ノ第一航空路ニ依
ルベシ但シ氣象情況不良ニシテ第一航空路ヲ採ル
コト能ハザル場合ハ左ノ第二航空路ヲ採ルコトヲ
得

「第一航空路」

香港出發後「バシ」海峡ヲ經テ台灣東海岸線ノ
外側二十軒ヲ北航シ、宜蘭上空ニ出デ基隆要塞
地帶ヲ避ケ台北飛行場ヘ

「第二航空路」

香港出發後澎湖島及高雄要塞地帶ヲ避ケ澎湖島
南方海上ヨリ台南上空ニ出デ之ヨリ鐵道線路又
ハ海岸線ニ沿ヒ台北飛行場ヘ

但シ台南ニ入ル場合ハ高度千五百米以下トシ爾
後鐵道線路又ハ海岸線ニ沿ヒ高度千五百米以下
ニテ飛行スベシ

(ロ) 台北、福岡、東京間

台北以東ハ概ネ左ノ大日本航空株式會社定期航空
路ニ依ルベク尙其ノ詳細ニ關シテハ飛行ニ先チ當

該飛行場長ノ指示ヲ受クベシ

台北飛行場ヨリ領島ヲ經テ福岡第一飛行場ヘ但
シ天候不良ノ際ハ石垣島平久保崎、那覇飛行場、
領島ヲ經テ福岡第一飛行場ヘ飛行スルコトヲ得
福岡第一飛行場ヨリ領島、今治、高松、大阪第
二飛行場、津、蒲郡、清水、小田原ヲ經次デ平
塚ヲ避ケ藤澤ヲ經テ東京飛行場ヘ
尙舊東京市上空ノ飛行ハ之ヲ禁止ス

五、離著陸場
台北飛行場、福岡飛行場、東京飛行場
六、不時著陸場
那覇飛行場

七、條件

- (一) 帝國領土航空中ハ帝國航空法規ヲ遵守スベシ
要塞地帯（要塞地帯法第七條ニ定メタル區域ヲ
含ム）、宇品港域軍事取締法ニ定メタル區域、軍港
及要港ノ上空ノ飛行ハ之ヲ嚴ニ禁止ス
尙南西諸島及台灣並ニ其ノ領海ハ軍機保護法施行
規則ニ定ムル飛行禁止區域ニ付前記指定航空路ヲ
除キテハ該區域ニ航入セザル様注意スベシ
- (三) 河内、台北間ニ於ケル發著豫定期日ハ前以テ之
ヲ通報スベシ
- (四) 復航ハ前記往航ノ逆トス
- 八、期日 追テ通知ス

○十版内令提要中正誤（追録第四號挿替後）

卷	頁	段、行、欄	誤	正
一	一三〇	下段、末行	「二内務科長」ノ行ハ同一三三頁上段初行ニ入 ルベキノ誤	
一	四五四	掌砲兵、高 ノ欄	六	五
三	二二六	末行	川西九・大艇	川西九試・大艇
三	二二九	末行	九四式八・七馬力	九四式九・百馬力

○ 艦船所在

▲印ハハホニ
指定ヲ要セズ

○四月二十一日午前十時調

【横須賀】

春日▲高雄▲神威、鈴谷、五十鈴、陸奥、
巖島、多摩、利根、八雲、沖島、駒橋、
木曾、長鯨

島風▲灘風▲漣▲夏雲、峯雲、朝雲▲

山雲▲汐風、電▲

伊六▲

富士▲、膠州、洲崎▲、鳴戸

(飛龍)▲、(高崎)▲

【長浦】

沼風、帆風
呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、
呂五七、伊二三、伊二四

【石川島】

野風▲
(掃一二)▲

【浦賀】

北上▲
(霞)▲(不知火)▲(早潮)▲(掃一二)▲

【館山】

山城▲
澤風▲、曉、狹霧、響

【大湊】

夕張▲
葵▲、秋風、羽風、太刀風、夕風

【國館】

吳竹▲、菊▲
矢矧、淀、淺間、比叡、古鷹、神通▲

【吳】

日向、鳳翔、最上、加古
夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、萩、
芙蓉▲、刈萱▲、朝顔▲、菝

【大阪】

(伊一五)▲(伊一六)▲

天龍▲

卯月▲

【神戸】

(伏見)▲(黒潮)▲(夏潮)▲
呂五九▲、伊六八▲、伊五七、伊五六▲

伊五八▲

【相生】

(初風)▲(伊二三)▲(伊二〇)▲
神風▲、波風▲

早鞆▲

【玉】

呂六二▲

【因ノ島】

旗風▲、春風▲、皐月▲

【江田内】

平戸▲

【豊後水道】

白鷹▲

【佐伯】

矢風▲
伊一二一

【舞鶴】

攝津
吾妻▲、愛宕▲、迅鯨▲
敷波▲、磯波▲、白雲▲

海軍公報(部内限)第三千八百八十九號 昭和十四年四月二十一日

四四五

【佐世保】

(陽炎)▲(親潮)▲
伊五二▲

那智▲常磐▲青葉▲衣笠▲加賀▲能登呂、
足柄、龍田、千歳▲榛名、磐手、八重山、
赤城

梨、竹、樺、桃、柳、檜、荳、蓼、菱、
草▲梯▲榆▲水無月、文月、長月、
大潮▲朝潮▲滿潮▲荒潮▲彌生、如月、
夕月、三日月、菊月、陸月▲望月▲

追風、疾風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲
呂六一▲、呂六四▲、呂六六、呂六七、
呂六五▲、呂六三、呂六八、伊六九▲
伊六五

伊真鶴、初雁▲千鳥、友鶴▲
掃一〇、掃九

敷島▲、鶴見、佐多、知床
(明石)▲(雪風)▲(伊一八)▲

【長崎】

(筑摩)▲
羽黒▲

【古江】

峯風

【有明灣】

長門、伊勢、扶桑、霧島、金剛、阿武隈、
由良、鬼怒、川内、大鯨、千代田、
島海、摩耶、熊野、三隈、那珂、劍埼、
蒼龍、龍驤
村雨、夕立、春雨、五月雨、若葉、子日、

【釜山】

浦波、綾波
隱戸、間宮

【作業地】

出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、
保津、熱海、二見、瑞穂、球磨、妙高、
名取、長良、嵯峨、勝力

栗、梅、蓮、夕風、朝風、松風、朝風、
夕暮、有明、時雨、白露
伊六三

伊隼、鵜、鶴、鴻鳩、雄、鷺
掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、
掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、
掃一七、掃一八、掃七、掃八

朝日、大泊、野島

【航海中】

襟裳 (三月二十日吳發—羅府—)
石廊 (六日「ホノルル」發—吳—)
尻矢 (十三日「ヒロ」發—橫須賀—)